

# 「脳および頭頸部腫瘍で入院・通院された患者さんの【診療情報および画像】を用いた医学系研究に対するご協力の お願い

研究責任者 秋山 武紀  
研究機関名 慶應義塾大学医学部  
(所属) 脳神経外科学教室

このたび当院では上記の医学系研究を、慶應義塾大学医学部倫理委員会の承認ならびに研究機関の長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施します。

今回の研究では、同意取得が困難な対象となる患者さんへ向けて、情報を公開しております。なおこの研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

## 1 対象となる方

西暦 2020 年 4 月 1 日より 2030 年 3 月 31 日までの間に、慶應義塾大学病院脳神経外科にて脳および頭頸部腫瘍に対する診療、治療を受けた方

## 2 研究課題名

承認番号 20241003

研究課題名 頭蓋内・頭頸部腫瘍の臨床成績・予後に関わる因子の検討

## 3 研究組織

研究機関 研究責任者

慶應義塾大学病院脳神経外科 准教授 秋山 武紀

## 4 本研究の目的、方法

研究目的：

頭頸部腫瘍はさまざまな組織型、臨床形態があります。頭頸部には脳神経や中枢神経、さまざまな感覚器官等、重要な構造物が集中しており、それらの解剖学的な知識がその手術成績に大きな影響

を与えます。しかしながら脳神経の走行や脳血管の走行には Variation が多々存在し、単一の教科書の知識のみでは多様な臨床形態に対応できません。本研究の目的は、これまで当院で治療してきた腫瘍の種類や、その周囲の解剖学的構造、時代とともに改善が加えられている治療手技を分析することにより、腫瘍の鑑別や、治療成績の向上に関わる因子を検討することです。

#### 研究方法 :

西暦 2020 年 4 月 1 日より西暦 2030 年 3 月 31 日まで慶應義塾大学病院脳神経外科にて脳腫瘍及び頭頸部腫瘍にて入院した患者さんを対象とします。患者さんの年齢、性別、既往歴(アレルギー、他の病気など)、腫瘍のタイプ(組織型)、局在(どの部位に存在したか)、腫瘍血管の状態(MRI、CT アンギオ、脳血管撮影のデータ)、腫瘍塞栓の方法(使用した器材、塞栓物質など)、塞栓の結果(画像上の変化、手術時間など)、摘出手術の結果(手術時の腫瘍の状態、出血量、合併症、手術時間など)の項目を検討します。

#### 5 協力をお願いする内容

診療情報(年齢、性別、病変の状態、画像検査の結果、診療の経過など)のご提供をいただき、分析に使用いたします。新たな採血、画像検査などの追加はありません。

#### 6 本研究の実施期間

研究実施許可日～2030 年 3 月 31 日

#### 7 外部への試料・情報の提供

1. 本研究で取り扱う患者さんの個人情報は、氏名および患者番号のみです。その他の個人情報(住所、電話番号など)は一切取り扱いません。
2. 本研究で取り扱う患者さんの診療情報及び画像は、個人情報をすべて削除し、第 3 者にはどなたのものか一切わからぬ形で使用します。
3. 患者さんの個人情報と、匿名化した診療情報及び画像を結びつける情報(連結情報)は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で完全に抹消し、破棄します。
4. なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。

#### 8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人(ご本人より本研究に関する委任を受けた方など)より、情報の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

秋山武紀 慶應義塾大学医学部脳神経外科 准教授  
Tel: 03-5363-3808 (直通) E-mail: akiyamanor@a2.keio.jp

以上